

平成二十五年度 大学院人文科学府修士課程第1期入学試験問題
(日本史学)

次の一〜八の設問から6問を選び解答しなさい。但し、解答は全て縦書きとすること。

- 一 左に掲げた史料について、設問(一)〜(三)に答えなさい。

天保改元詔の写真

(飯倉久武『天皇文書の読み方・調べ方』雄山閣、より)

- (一) Aの部分を、現行通用の字体を用いて読み下しなさい。
(二) Bの部分を、現代語に訳出しなさい。

二 七世紀から十二世紀までに日本列島で発生した自然災害を分類し、それぞれに代表的な例をあげ、被害状況や人々の対応など、知るところを記しなさい。

三 次の文書は足利義昭の文書である。史料を読み、設問(一)～(三)に答えなさい。

今度織田事、依難運天命令自滅候、就其相残輩帰洛儀切々申候、示合、急度可入洛候、此節別而馳走可悦喜、仍太刀一腰、黄金捨両到来、喜入候、猶昭光・昭秀可申候也、

十一月二日

(花押) 〇足利義昭

島津修理大夫(義久)とのへ

(島津家文書)

- (一) この文書の本文を読み下しなさい。
- (二) この文書は、ある事件の直後に出された文書である。何という事件か、記しなさい。
- (三) この文書の文書名を記しなさい。

四 次の語句・人名を説明しなさい。

- (一) 九条頼経
- (二) 明月記
- (三) 花の御所
- (四) 応永の外寇
- (五) 明応の政変

五 近世における藩政文書について、具体的な事例をとりあげ、その伝来状況と文書群の特徴について論じなさい。

六 次の文書は、曲直瀬正瑛宛の荻生徂徠の書簡である。この文書について、設問（一）～（二）に答えなさい。

著作権上の理由により、**WEB**公開版では問題文を削除した。

(早稲田大学所蔵)

- (一) 書簡の冒頭から10行目までについて、可能な限り現行の漢字と仮名を用いて、釈文を作成しなさい。但し、改行は書簡の改行に従うこと。
- (二) 書簡の内容を解釈しなさい。

七 次の史料（一部中略）は、明治42年5月、外務大臣小村壽太郎が内閣総理大臣桂太郎宛に、英国人宣教師 John Batchelor の叙勲を申請した際の記録に含まれる「ジョン・バチエラー履歴」である。この史料（1枚目～4枚目）を読み、以下の設問（一）～（三）に答えなさい。

（史料1枚目）

著作権上の理由により、**WEB**公開版では問題文を削除した。

(* 史料 1 枚目と史料 2 枚目の間にある右下 238 番の史料は、出題の都合により省略した。)

(史料 2 枚目)

著作権上の理由により、**WEB**公開版では問題文を削除した。

(史料3枚目)

著作権上の理由により、**WEB**公開版では問題文を削除した。

(史料4枚目)

著作権上の理由により、**WEB公開版**では問題文を削除した。

(国立公文書館所蔵)

(一) 史料において Batchelor の主な業績として記載がある次の (1) ～ (3) について、それぞれの内容を史料に即して説明しなさい。

- (1) アイヌ語辞典の編纂
- (2) アイヌ病院の設立
- (3) アイヌ子女の教育

(二) 当時の国際情勢、北海道開拓の歴史、アイヌ同化政策、明治期の外国人による日本研究といった事項を踏まえた上で、Batchelor の叙勲が申請された理由について、考えられるところを述べなさい。

八 次の語句を説明しなさい。

- (一) 富岡製糸工場
- (二) 「通信全覽」
- (三) 伊達宗城
- (四) 琉球処分